

1. 組織名

岩手県

2. 提出意見①

該当する交渉分野

(全般的事項)

意見

TPP協定への参加については、4月の衆参両院農林水産委員会における決議も踏まえ、十分な情報開示と説明を行い、国民的議論を尽くした上で、慎重に判断すること。また、地方の経済活動や国民生活に影響が生じると見込まれる場合には、交渉からの撤退も含め、断固たる姿勢で臨むこと。

3. 提出意見②

該当する交渉分野

(全般的事項)

意見

本県の基幹産業であり、国土や自然環境の保全など多面的な機能を有する農林水産業については、経済連携の推進のあるなしにかかわらず、将来にわたり持続的に発展していけるよう、その再生・強化を図る施策を講ずること。

また、施策の推進に当たっては、地域における集落営農や6次産業化などの取組の努力が実を結ぶよう、十分に配慮すること。

4. 提出意見③

該当する交渉分野

(全般的事項)

意見

TPP協定への参加を判断するに当たっては、東日本大震災津波からの復興の途上にある被災地の活力を決して低下させることがないよう、十分に配慮すること。

※ 同一の交渉分野について、2つ以上意見等を提出される場合は、「提出意見」の行をコピーの上、行を追加願います。

※ 異なる交渉分野について、意見等を提出される場合は、シートを分けて記入・提出願います。